

問1 4世紀から7世紀頃にかけて朝鮮半島や中国大陆から日本列島へ移住した人々は、それまでの土器とは異なる、黒っぽくて硬い「須恵器」の製作技術や、文字としての「漢字」などを伝えました。このような人々を何と呼びますか。 (2026年 山形公立入試 類似)

1. 渡来人 2. 縄文人 3. 弥生人 4. 防人

問2 航空写真などの上空からの視点で見ると、前方部が方形（四角形）、後方部が円形をしており、全体として巨大な鍵穴のような形状をしている日本独自の古墳の名称として適切なものはどれか。 (2020年 佐賀公立入試 類似)

1. 前方後円墳 2. 円墳 3. 方墳 4. 八角墳

問3 朝鮮半島における高句麗、百濟、新羅の三国抗争期において、日本（倭）の動向や影響について説明した文として最も適切なものを次から選びなさい。 (2024年 滋賀公立入試 類似)

1. 朝鮮半島からの渡来人が、須恵器の製作技術や漢字、儒教などを日本に伝えた
2. 秦の始皇帝が派遣した軍隊と協力し、高句麗の南下を阻止した
3. ナポレオンの軍勢による混乱に乗じて、朝鮮半島全域を直接支配した
4. オランダとの貿易を優先するため、朝鮮半島諸国との国交をすべて断絶した

問4 古墳時代に大陸からの渡来人がもたらした技術や文化について、当時の状況を説明した文として最も適切なものはどれか。

(2024年 鳥取公立入試 類似)

1. 山の斜面を利用した穴窯を築き、高温で焼き上げる硬質の須恵器の製法が伝わった。
2. 木製農具や石包丁を用いた水田稲作とともに、赤褐色で薄手の土器が広まった。
3. 仏教が伝来し、寺院の屋根を飾るための瓦を焼く技術が初めて日本列島に導入された。
4. 表面に縄目の文様を施し、食料を煮炊きするための厚手の土器が各地で作られた。

問5 6世紀の古墳時代に、朝鮮半島の百濟から日本へ仏教が公式に伝えられた際、経典や仏像とともに日本へ同時にもたらされたものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 群馬公立入試 類似)

1. 寺院建築や彫刻などの高度な技術
2. 稲作の技術とそれに伴う青銅器の製造法
3. 銅鐸を用いた祭祀の習慣や青銅器文化
4. 磨製石器の製作技術と大規模な環濠集落

問6 5世紀のヤマト王権の有力者たちは、当時の中国において、政治的な正当性や朝鮮半島での軍事的な立場を認めてもらうために使者を派遣しました。このとき、ヤマト王権が朝貢を行った中国の王朝の総称として正しいものを選択してください。 (2024年 三重公立入試 類似)

1. 南朝 2. 北朝 3. 隋 4. 唐

問7 中国の歴史書である『宋書』倭国伝には、5世紀に倭の五王が中国へ使者を送ったことが記されています。この「五王」が朝貢（皇帝への貢ぎ物）を行った相手である、当時の中国の勢力を何と呼びますか。 (2024年 大阪公立入試 類似)

1. 南朝 2. 北朝 3. 隋 4. 唐

問8 大阪府の百舌鳥・古市古墳群に含まれる、三重の濠が巡らされた日本最大の前方後円墳の名称と、それが登録されているユネスコの区分の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。 (2020年 群馬県公立入試 類似)

1. 大仙古墳（世界文化遺産） 2. 大仙古墳（世界自然遺産） 3. 五色塚古墳（世界文化遺産） 4. 箸墓古墳（世界文化遺産）

問9 5世紀の古墳から出土する、甲冑（よろい・かぶと）を身にまとい、背中に矢を背負った武人の姿を模した土製品について、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 群馬公立入試 類似)

1. 人物埴輪と呼ばれ、当時の緊迫した東アジア情勢を反映した軍事文化を伝えている
2. 弥生土器と呼ばれ、大陸から伝わった金属器の使用法を儀礼的に示している
3. 唐から伝来した仏教儀礼に基づき、寺院の門に配置される守護神を表している
4. 七支刀と呼ばれ、百濟の王から贈られた最新の鉄製武器の威力を示している

問10 5世紀ごろに造られた大仙古墳のような巨大な前方後円墳について、このような大規模な墳墓が築かれた歴史的な背景として最も適切な説明はどれか。 (2020年 三重公立入試 類似)

1. 仏教の伝来とともに、死者を弔うために巨大な寺院を建てる習慣が広まったため。
2. ヤマト政権の大王が、膨大な労働力を動員できるほどの強大な権力を持っていたことを示すため。
3. 大陸から伝わった稲作の技術を普及させるために、神を祀る祭祀場を各地に作ったため。
4. 各地域の小国が、他国からの侵略を防ぐための軍事的な要塞として築いたため。